

パブリック・サービス研究分科会 1月 報告書	
日時	2013年1月25日(金)
場所	立正大学
記録	鴨下 (大正大学)
参加者 (氏名五十音順)	太田(立正大学)、奥井 (文化学園大学) 、鴨下(大正大学)、高島(獨協大学)、 富樫(東海大学)、福庭(上智大学) 他見学者1名

【事務連絡】 10:30-11:00

途中入会者にむけて、会のあらましを説明(代表、会計などの担当および会場校や議事録の持ち回り等)。

【図書館見学】 11:00-12:00

和装本を中心とした地下書庫見学のほか、開架および閲覧室、インターネットカフェの見学を行った。

【課題の発表およびスタートブックの構成検討】 13:00-18:00

各自の課題の発表を行い、各項目の中身・構成案から決めるか興味深い大学事例の研究を進めるかについて話し合いを行った。

結果、スタートブックという名称をふまえ、『どのサービスをスタートするか』という点を読み手に意識してもらいたいという理由から、各項目の中身・構成案から決めることとなった。

【次回までの課題】

以下の項目(小項目9件)をそれぞれ割り振り、構成をそろえて試験的にスタートブックの内容として作成する。各小項目一大学(以上)を挙げて調査する。

※調査対象は大学ホームページなど。

<項目>

1. 空間を活用する
 - ・飲食(許可、部分的に可、厳禁)
 - ・会話(許可、部分的に可、厳禁)
 - ・くつろぎ(グッズ貸出、BGM、匂いなど感覚的なもの、家具類)
2. 教員と協同する
 - ・学び
 - ・読書のすすめ
3. 他部署と協同する
 - ・学び
 - ・読書のすすめ
4. 学生と協同する
 - ・学び

- ・読書のすすめ

<各ページの構成>

- ・大学図書館名
- ・サービス対象とする学部・大学院名
- ・サービス対象とする学部生・大学院生数
- ・サービス概要
- ・サービスを始めたきっかけ・発信部署
- ・人員
- ・予算
- ・開始までのスケジュール・準備期間
- ・当日のスケジュール
- ・メリット
- ・デメリット
- ・図書館の形態(何階建なのかなど)
- ・広さ
- ・竣工年
- ・床や什器備品等の素材の種類
- ・広報
- ・サービス開始年

また、課題の作成締切日を次回例会1週間前の3月15日(金)とする。

以上